

# 講演者・パネリストの略歴(敬称略・講演順)

## 講演者 (パネリスト)

**ディオ・フィルム** 世界銀行 世界開発報告 (WDR) 2018 執筆担当共同局長

世界銀行開発経済総局開発リサーチグループリードエコノミスト、アフリカ地域総局人間開発局リードエコノミストを歴任。人的資本・スキル、サービスデリバリー、人間開発政策・プログラムのインパクトなどの業務に携わり、教育、保健、社会保護、貧困・平等などの研究に従事。近共著に *Making Schools Work: New Evidence from Accountability Reforms* や *Youth Employment in Sub-Saharan Africa* がある。『世界開発報告 1995: 統合を深める世界における労働者』、『世界開発報告 2004: 貧困層向けにサービスを機能させる』の主要執筆メンバーでもある。ブラウン大学博士号及び修士号、タフツ大学 MBA 取得。

**ハルゼイ・ロジャース** 世界銀行 世界開発報告 (WDR) 2018 執筆担当共同局長

教育グローバルプラクティス・リードエコノミストとして、教員政策に関する業務に従事。持続可能な開発目標 (SDGs) の教育分野の協議・交渉に世界銀行を代表して携わり、世界銀行の教育セクター戦略 *Education Sector Strategy 2020: Learning for All* の共同執筆担当者でもある。共著に *Growth and Empowerment: Making Development Happen* がある。世界銀行チーフエコノミスト (ジョセフ・スティグリッツおよびニコラス・スターン) アドバイザーも歴任。米国大統領経済諮問委員会、カリフォルニア大学バークレー校、インドネシア財務省、韓国開発研究院にも勤務。カリフォルニア大学バークレー校経済学博士号、ハーバード大学ケネディスクール公共政策学修士号、プリンストン大学学士号取得。

## 原 雅裕 (ハラ マサヒロ) (パネリスト)

**みんなの学校元チーフアドバイザー**

立教大学社会学部在学中、リベリア、カチントン大学に留学。大学卒業後は広告代理店勤務、フランス留学を経て、在ジュネーブ国連機関代表部、在ザイル(現コンゴ民主共和国)日本大使館などに勤務。帰国後、レストラン経営を経験した後、JICA 企画調査員として、フランス語圏アフリカの開発政策、教育分野の企画調査を行う。2003年12月より2015年6月までニジェールの「みんなの学校プロジェクト」のチーフアドバイザー、2007年4月よりJICA 客員国際協力専門員、現在、開発コンサルタントとして、マダガスカルみんなの学校プロジェクト総括。著作「西アフリカの教育を変えた日本発の技術協力」

## 小塚 英治 (こづか えいじ)

**独立行政法人国際協力機構 人間開発部 基礎教育グループ 第2チーム/課長**

イエール大学国際開発経済学修士。1998年国際協力機構 (JICA) に入構。ミャンマー事務所、人間開発部基礎教育グループ、世界銀行日本理事室、JICA 研究所、広島大学大学院国際協力研究科を経て、2016年より現職。主にアジア・アフリカにおける教育開発、経済政策、農村開発の計画、運営監理、評価・研究に従事。

## パネルディスカッション

**モデレーター**

**西村 幹子 (にしむら みきこ)**

**国際基督教大学教養学部・アーツサイエンス研究科/上級准教授**

サセックス大学開発学修士 (MPhil)、コロンビア大学ティーチャーズカレッジ博士課程修了 (Ed. D)。アクションエイドリサーチインターン、国際協力事業団ジュニア専門員、開発コンサルタント等の実務経験の後、神戸大学大学院国際協力研究科准教授を経て2011年より現職。研究テーマは、学校運営にお

けるコミュニティ参加、学校選択、ジェンダーと教育、リベラルアーツ教育等。主な共編著に『国際教育開発の再検討—途上国の基礎教育普及に向けて』（2008年、東信堂）、『ジェンダーと国際教育開発—課題と挑戦』（2012年、福村出版）、『Comparative Analysis on Primary Education Policies and Practice in Sub-Saharan Africa: The Cases of Ghana, Kenya, Malawi and Uganda』（2015年、Sense Publishers）、『Liberal Arts Education and Colleges in East Asia: Possibilities and Challenges in the Global Age』（2016年、Springer）がある。

## パネリスト

**高部 明夫（たかべ あきお）**

**三鷹市教育委員会教育長**

早稲田大学法学部卒。1977年三鷹市役所に入庁。総務部職員課長、教育委員会総務課長、市民部長、教育委員会教育部長を経て、2012年10月より現職。コミュニティ・スクールを基盤とした小・中一貫教育を柱に、学校・家庭・地域との連携・協働による学校教育の推進に取り組んでいる。

**Mr. Kabran Assoumou（カブラン・アスム）**

**コートジボワール教育省官房長**